

## 「鋼橋の改築・更新と災害復旧―事例と解説―」に関する講習会

既設橋の更新、改築工事を行う際には、一般に当該橋梁の機能を極力維持したままの施工となるため、施工法に厳しい制約を受けることや、施工プロセスが非常に複雑になることが多くみられます。また、各施工ステップでの安全性や使用性を下部構造への影響も含め確保しなければならないため、難度の高い設計技術や判断が要求されるなど、高度で多面的な技術が必要とされます。

鋼橋の更新・改築事例検討小委員会では、最近の鋼橋の大規模な更新・改築事例を調査・検討し、工法選択の考え方、設計の考え方、具体的な施工法、制約条件を克服するために用いられた技術や工夫などをまとめました。また近年増加している自然災害等により重大な損傷を受けた橋梁の復旧事例も加え、2016年7月に取りまとめられた「鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会」の報告書「鋼構造シリーズ26 鋼橋の大規模修繕・大規模更新 解説と事例」に続く報告書として「鋼構造シリーズ39 鋼橋の改築・更新と災害復旧―事例と解説―」を発刊することとなりました。

既設橋の更新、改築に携わる技術者の皆様に本書をご活用いただけるよう講習会を企画しましたのでご案内します。

1. 主 催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
2. 日 時：2024年10月16日（水）14：00～17：00
3. 場 所：土木学会講堂，オンライン開催（ZOOM ウェビナーを予定）
4. 定 員：60名（対面式）+100名（オンライン）
5. 参加費  
会員：6,050円，非会員：7,150円，学生：3,300円【税込】（講習会特価図書代金を含む）
6. 申込み締切日：2024年10月14日（月）17：00
7. 申込方法：下記からお申込み下さい。

【対面参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/252403>

【オンライン参加】 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2524031>

※申込区分にご注意の上お申込みをお願いいたします。

決済完了後の変更やキャンセルはできませんので予めご了承ください。

## 8. 留意事項：

### 【対面参加者向け】

- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください、参加券メール等の印刷は不要です.
- ・テキストは受付にてお渡しいたします。(決済日問わず)

### 【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします.

10月3日(木)15:00までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です.

上記日時以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承の上お申込みください.

※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、10月2日(水)15:00までの決済完了をお願いいたします.

- ・オンライン参加向けの Zoom 案内は開催日前日に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です.

## 9. プログラム

14:00~14:05	開会の挨拶	大塚 敬三 (大成建設)
14:05~14:15	全体概要	熊野 拓志 (JFE エンジニアリング)
14:15~15:05	鋼橋の改築事例および解説	服部 雅史 (中日本高速道路)
15:05~15:15	休憩	
15:15~16:05	鋼橋の更新事例および解説	大道 裕紀 (首都高速道路)
16:05~16:55	鋼橋の災害復旧事例および解説	深谷 道夫 (JFE エンジニアリング) 市川 翔太 (東日本高速道路)
16:55~17:00	閉会の挨拶	熊野 拓志 (JFE エンジニアリング)

## 10. CPD (確認中)

※本講習会は CPD 認定プログラムとする予定です (確認中)

## 11. 問い合わせ先：

土木学会 研究事業課 鋼構造委員会 担当事務局宛

E-mail: momoi" at" jsce.or.jp ※" at" を@に変えてください.